

第三回 歴史映像シンポジウム



「族譜」
林権澤 監督 (1978年作品)



「望楼の決死隊」
今井正 監督 (1943年作品)



同化政策と創氏改名

映画で語る韓日関係の深層II

日時 **2011年6月11日(土)**
10:15 ~ 17:30

入場
無料

場所 **韓国文化院 ハンマダンホール**

東京都新宿区四谷 4-4-10

交通：東京メトロ丸の内線「四谷三丁目」1番出口 徒歩3分

映画上映

「族譜 (チョッポ)」 10:40~12:30

「望楼の決死隊」 13:30~15:05

シンポジウム

「映画で語る同化政策と創氏改名」 15:30~17:30

水野直樹 (京都大学教授) 金鍾元 (映画評論家)

佐藤千広 (映画評論家) 南相九 (東北亜歴史財団研究員)

主催 東北亜歴史財団 (韓国) 在日韓人歴史資料館

後援 駐日韓国大使館 韓国文化院 韓国映像資料院

問い合わせ 在日韓人歴史資料館 TEL 03-3457-1088 FAX 03-3454-4926 URL <http://j-koreans.org>

映画で語る韓日関係の深層 II

— 同化政策と創氏改名 —

昨年6月に開催された「第二回歴史映像シンポジウム」に続く三回目のシンポジウム。韓日の一般市民と歴史研究者及び映画関係者が集まり、映画を通して両国の過去と現在、未来を語り合います。

上映作品

「望楼の決死隊」



1943年 東宝映画製作
上映時間95分

監督：今井正
主演：高田稔
原節子
金信哉

1935年頃、朝鮮と満州の国境を流れる鴨緑江沿の国境警備隊駐在所。駐在所の補強工事には朝鮮人が協力し、「国語常用」という貼り紙がある小学校では朝鮮の子もたちが日本語を学ぶ。満州の「匪賊」たちが攻めてくると、日本人巡査と朝鮮人巡査たちは力を合わせ決死の覚悟で町を守る。

「族譜 (チョッポ)」



1978年 韓国・貨泉公社製作
上映時間110分

原作：梶山季之
監督：林権澤 (イム・グォンテク)
主演：朱善泰
韓恵淑
河明中

“族譜”は両班 (ヤンバン) の家系で代々受け継がれる家宝のようなもの。「内鮮一体」の下、創氏改名を強要される両班の薛鎮英は「700年続いた薛氏系譜を終わらせることはできない」とかたくなに抵抗する。しかし、朝鮮総督府の巨大な力の前でむなしくやり切れない結末を迎える。

当日のスケジュール

時間	内容	所用時間
10:15 ~ 10:35	オープニングあいさつ 鄭在貞 (チョン・ジェジョン、東北亜歴史財団理事長) 姜徳相 (カン・ドクサン、在日韓人歴史資料館館長)	20分
10:40 ~ 12:30	映画 「族譜 (チョッポ)」 上映	110分
12:30 ~ 13:30	昼食・休憩	60分
13:30 ~ 15:05	映画 「望楼の決死隊」 上映	95分
15:30 ~ 17:30	シンポジウム 「映画で語る同化政策と創氏改名」 ◆発表とパネルディスカッション ○水野直樹 (京都大学教授) 「映画『族譜』と創氏改名の真実」 ○金鍾元 (キム・ジョンウォン、映画評論家) 「日本の植民地支配と挫折の視線」 ○佐藤千広 (映画評論家) 「植民地時代のヒューマニズム」 ○南相九 (ナム・サング、東北亜歴史財団研究員) 「プロパガンダ映画に描かれた朝鮮民衆と“流言飛語”の中の朝鮮民衆」 司会ー 羅基台 (ラ・ギテ、在日韓人歴史資料館研究員)	120分